

ミカンの木のオーナーになってみませんか。農業の匠集団「豊橋百農人」(河合浩樹代表)は、豊橋市中原町で河合代表が営むミカン園で今年のオーナーを募集している。

オーナーになると、摘果、草取り、枝切りなどができる栽培体験(9月)と、収穫祭(11月下旬か12月上旬)に参加できる。栽培体験の中で自分の木1本を選ぶ。栽培体験に参加できなかった人は、10月の登録会で選ぶ。

あなただけの 「ミカンの木」

「豊橋百農人」がオーナー募集

選べる木は早生の温州ミカンで、有機肥料を使って低農薬で栽培しており、自然の甘さが味わえる。ミカンはすべて収穫できる。なお不作でも最低40キلوを保証する。

オーナーになれるのは60人(先着順)。100本ほどの木の中から、自分の好きな木を選べる。

河合代表は「豊橋東部地区のミカン畑を守ろうと7年前から始めた取り組み。ミカン栽培を守りながら、一緒に収穫を楽しみましょう」と話す。

参加費は1万5000円。申し込み・問い合わせは同会事務局の都デザイン(0532・48・5980)へ。(竹下貴信)